

日本初! 国産・耐熱・肉厚ガラスのティーポット 大きく長い茶こしで、茶葉がゆ〜っくり広がる ハリオの「蘭茶(RANCHA)」新登場!

機能性と洗練されたデザインに定評があるハリオのティー関連に、新シリーズ、肉厚ガラスのティーポット「蘭茶」が加わった。見た目にも新しいだけでなく、ティーポットを手にしたときの触感も新鮮。

夏のティータイムに、見た目にも涼やかなガラスのティーポット。すっきりとした冷たいお茶を淹れるもよし、熱いお茶を淹れるもよし。直線的でシンプルなデザインは、冷涼感を大切にする夏のおもてなしのシーンにぴったり。

大きな茶こしで茶葉がゆ〜っくりふくらむ

緑茶のほか、紅茶やハーブティーなどもしっかり抽出できるように茶こしは大きめの長い形状。お湯を注ぐと、茶葉はゆ〜っくり上下左右にジャンピングし、大きく開いて抽出される。綾織りメッシュは金属製にありがちな茶葉や茎の詰まり、粉落ちを防ぐ。また、水分の重みによる型崩れやたわみ、洗う際などの後始末にもストレスを感じさせない。



職人泣かせのデザイン

もうひとつのこだわりは、ハリオの男性デザイナーによるシンプルで重厚なデザイン。曲線を強調した女性好みの繊細なティーポットが多いなかでは、斬新だ。商品化のきっかけは、ユーザーからの、「薄いガラスは割れそうで心配」「丈夫で洗いやすく、滑りにくい厚手のものが欲しい」という、ガラスに安心感を求める声だった。

かつて、プレス成形の肉厚の商品をデザインしたが、製造はフランスに依頼した。ほうけい酸ガラスで6mmの肉厚で直線的なフォルムは、成型が難しく、当時、日本ではこのカタチに対応できる量産製法が確立されていなかったからだ。

ハリオの技術人たちのチャレンジ精神は、やがて繊細な注ぎのできる注口や、握りやすいハンドルなど、日本初となる肉厚ガラスのティーポットを完成させた。

【特長】

- ・ガラス製で、お茶の色や濃さ、量がひと目で分かる。日本茶や紅茶、中国茶、ハーブティー、健康茶のブレンドにも好適。
- ・ガラスが肉厚なので、割れにくく、扱いやすい。
- ・使い手の国籍、年齢、性別を問わず、注ぎやすく、持ちやすいシンプルデザイン。
- ・茶こしが大きいため、茶葉がゆ〜っくり、大きくふくらみ、少量のお湯でも抽出しやすい。
- ・茶こしには「綾織り」を採用。目が細かいので目詰まりせず、茶葉の粉も落ちない。洗いやすく、型崩れしにくく、底面はフラットなので自立可能。日本製。
- ・実用容量300ml、コンパクトながらリビングに映える高いインテリア性。
- ・すべりにくく、つまみやすいフタ。
- ・右きき、左ききを問わず、持ちやすいハンドル。

お問い合わせ先

製品サンプル・写真データ・ポジの貸出し、販売・取り扱い店についてお問い合わせは…

ハリオガラス株式会社 企画広報部 広報担当 辻本真理

■TEL:03-5614-2110 ■FAX:03-5614-2126 ■E-mail:mari@hario.com
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3 <http://www.hario.com>

●新聞・雑誌等にご掲載いただける場合は、ご一報をお待ちしております。

*記事中的お問い合わせ番号、表記は右記にて ☎ 0120-398-207

美味しさが見える♪ 肉厚ガラスのティーポット ハリオ「蘭茶(RANCHA)」新発売!



- 品名：ティーポット 蘭茶
- 価格：2,625円(税込)
- 実用容量：300ml
- 容量：W147・D99・H120・口径99(mm)
- カラー：茶こし(チェリーピンク、ピスタチオグリーン)
- 材質：フタ、本体：ほうけい酸ガラス／耐熱温度差105℃
茶こし：ポリプロピレン／耐熱温度120℃
- 電子レンジ使用不可
- 食器洗い乾燥機の使用可
- フタ、本体、茶こし すべて日本製

※肉厚ガラスで、ハンドルと全体のフォルムの異なるガラスの急須「和茶」も展開中

お問い合わせ先

製品サンプル・写真データ・ポジの貸出し、販売・取り扱い店についてお問い合わせは…

ハリオガラス株式会社 企画広報部 広報担当 辻本真理

■TEL:03-5614-2110 ■FAX:03-5614-2126 ■E-mail:mari@hario.com

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3 <http://www.hario.com>

●新聞・雑誌等にご掲載いただける場合は、ご一報をお待ちしております。

《会社概要》

- 社名：ハリオガラス株式会社
- 本社所在地：東京都中央区日本橋富沢町9-3
- 代表者：柴田 保弘
- 事業内容：耐熱ガラス食器・家庭用品等の企画、製造、販売。工業用、医療用、理化学用等のガラス素材の開発、製造
- 創業：1921年10月
- 資本金：4億5千万円

*記事中的お問い合わせ番号、表記は右記にて ☎ 0120-398-207